

第5次行田市総合振興計画 まちづくり指標取組状況報告書

No.	30	指標名	歴史や文化との調和を感じている市民の割合	単位	%	5総振ページ	77
策定時		32.0					
H23年度末							
H24年度末							
H25年度末							
H26年度末		40.9					
H27年度末							
5年後目標値 (H27年度末)		40.0					
10年後目標値 (H32年度末)		45.0					
H26末値による中間評価結果		5年後目標値を達成		10年後目標値・変更後 (※ H26又はH27年末で10年後目標値を達成している場合のみ)			
前期(平成23年度～平成27年度)取組状況							
実施年度		実施内容					
H23・H24		浮き城のまち景観賞の実施による景観意識の醸成。					
H25		「行田らしいまち並みづくりとにぎわい創出基本計画」の策定。					
H26		「まちにぎワークショップ」開催による市民参画の促進及び「秩父鉄道行田市駅前周辺地区都市再生整備計画書」の策定。					
H27		「まちにぎワークショップ」の継続開催による市民参画の促進及び「歴史的街路整備」による道路の高質空間化等の実施。					
後期(平成28年度以降)の予定							
<ul style="list-style-type: none"> ・歴史的街路整備による道路の高質空間化等により、歴史の薫りが漂う歩きたくなる街並みを形成し、快適性や回遊性の向上を図る。 ・「まちにぎワークショップ」を継続的に開催することで市民参画の促進を図り、住民活動組織を設立し市民が主体となったまちづくりを推進する。 							
備 考							
<ul style="list-style-type: none"> ・今後は、道路整備など目に見える形の事業が実施されること、また、市民参画の機会を継続して設けることで、市民が良好な景観に触れる機会が増加し、指標値の達成が期待できる。 							